



～夏の天の川～

夏の南天で、さそり座が少し西側に傾いた頃(深夜頃)、ちょうどさそり座の東(左)側に、天の川の濃い領域が見えます。

空が澄んでいて、周囲が暗いところなら、鳥取でも見える可能性が大きいです。

(2014.5/24, EOS7D, EF50mmF1.8II で撮影. 30秒露出画像を8枚処理)

撮影者: 三須 幸一郎(知財部門長)

6月の特許相談会

※今月は鳥取地区と米子地区で開催されます。相談をご希望の方は予約をお願いします。

【鳥取地区】

相談員: 下田 一弘 弁理士
(機能性材料・バイオ・太陽電池関係他)
日 時: 6月11日(水) 13:30より
場 所: 産学・地域連携推進機構2階 会議室

【米子地区】

相談員: 富田 憲史 弁理士
(医獣・バイオ関係他)
日 時: 6月10日(火) 13:30より
場 所: 生命科学科棟1階 大学院セミナー室



【目 次】

| | |
|--------------------------------|-----|
| 6月の特許相談会 | 1 |
| 【お知らせ】山陰(鳥取・島根)発新技術説明会 | 2-3 |
| 【報 告】授業「理系学生のためのグローバルキャリアデザイン」 | 4 |
| 【報 告】特許相談会・発明審査委員会の件数 | |



平成26年度「山陰（鳥取・島根）発 新技術説明会」

大学等における特許等研究成果の社会還元を図るため、鳥取大学・島根大学など山陰の研究機関が科学技術振興機構（JST）と合同で「山陰（鳥取・島根）発 新技術説明会」を大阪で開催します。

ここでは研究者自身が、技術移転を目的として未公開特許を含む新技術の内容を企業等の皆様に詳細に説明します。鳥取大学からは4名の研究者が、特許出願済みの新技術を発表します。ぜひ奮ってご参加下さい。

❖日時 平成26年7月4日（金）10:00～17:00

❖場所 大阪商工会議所 4階 401号会議室

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2番8号

中野 恵文 特任教授（地域学部）

タイトル：ガラス粒子を用いた排水中のフッ素除去

概要：ガラス、多孔質ガラス、水熱処理したガラス、水熱処理した多孔質ガラスの粒子は、それぞれフッ化物イオン溶液との接触により同イオン濃度を低減させたので、これらのガラス粒子はフッ素含有排水中のフッ素除去に有用となる。

中桐 昭 教授（農学部 附属菌類きのこ遺伝資源研究センター）

タイトル：鳥取大学が保有する世界最大級の菌類きのこ資源とその活用研究

概要：鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センターは、世界最大級のきのこ類遺伝資源として1000種8000株を超える菌株を保有している。品質が確認できた菌株はオンライン菌株カタログで公開され、学内外の研究者からの注文を受けて分譲している。菌類きのこ遺伝資源研究センターでは、保有するきのこ類遺伝資源を使って様々な活用研究を行っている。今回はその中から、ショウロの人工栽培技術、きのこ揮発性物質による病害菌防除技術、毒きのこ成分の生理活性研究について紹介する。

押村 光雄 特任教授（染色体工学研究センター）

タイトル：ヒト及びマウス人工染色体の医学・薬学応用

概要：自立複製・分配が可能なヒト人工染色体(human artificial chromosome:HAC)あるいはマウス人工染色体(mouse artificial chromosome:MAC)ベクターを構築した。HAC/MACベクターの利点は宿主染色体に挿入されず独立して維持され、一定のコピー数で安定に保持でき、過剰発現や発現消失が起きる可能性が低い。導入可能なDNAサイズに制約がない。

近藤 克哉 教授（大学院工学研究科）

タイトル：鼻息検査装置など画像解析技術の医療・バイオ応用

概要：鼻息板表面に付着した鼻息を、板側部に設けたカメラにより撮影して、鼻息像を記録できる小型検査装置を開発した。この装置は板表面の全体で、ぼけの少ない鼻息像を取得できる。画像を記録することで、鼻息の正確な広がり具合やフローの解析などを行え、より正確な診断が可能である。鼻息像は、ぼけを含む複数のカメラ画像から生成するため、最大事後確率推定等により画像の再構成処理を行う。

プログラム

- 10:00-10:10 主催者挨拶
島根大学 理事（学術・国際担当）・副学長 竹内 潤
独立行政法人科学技術振興機構 理事 小原 満穂
- 【材料】**
10:10-10:40 銅酸化物系高温超伝導膜の低温かつ簡易的な作製方法
島根大学 大学院総合理工学研究科 物理・材料化学領域 助教 船木 修平
- 【材料】**
10:40-11:10 流動性に優れたキトサン-ケイ酸複合粉体の製造技術
（地独）鳥取県産業技術センター 電子・有機素材研究所 有機材料科
特任研究員 寺田 直文
- 【材料・環境】**
11:10-11:40 ガラスの分相現象を利用した新規のレアメタル分離技術の提案
鳥取県衛生環境研究所 リサイクルチーム チーム長 門木 秀幸
- 【材料・環境】**
11:40-12:10 ガラス粒子を用いた排水中のフッ素除去
鳥取大学 地域学部 特任教授 中野 恵文
- 12:10-12:55 — 昼休み —
- 12:55-13:00 JST 事業紹介 （独）科学技術振興機構
- 13:00-13:05 大阪商工会議所の事業紹介 大阪商工会議所
- 13:05-13:10 中国地域産学官連携コンソーシアム（さんさんコンソ）のご紹介
中国地域産学官連携コンソーシアム 産学官連携プロデューサー 加藤 優
- 【アグリ・環境】**
13:10-13:40 植物工場用簡易的養液浄化装置の開発
鳥取県産業技術センター 技術部 環境技術科 科長 田島 政弘
- 【アグリ・環境】**
13:40-14:10 光照射による植物病害の防除法の開発
鳥取大学 生物資源科学部 農林生産学科 准教授 上野 誠
- 【アグリ・バイオ】**
14:10-14:40 鳥取大学が保有する世界最大級の菌類きのこ資源とその活用研究
鳥取大学 農学部 附属菌類きのこ遺伝資源研究センター 教授 中桐 昭
- 【アグリ・バイオ】**
14:40-15:10 共生微生物を利用した高い生産能力を持つサツマイモ種苗生産方法
鳥取大学 生物資源科学部 農林生産学科 助教 足立 文彦
- 15:10-15:25 — 休憩 —
- 【医療・バイオ】**
15:25-15:55 ヒト及びマウス人工染色体の医学・薬学応用
鳥取大学 染色体工学研究センター 特任教授 押村 光雄
- 【医療・バイオ】**
15:55-16:25 宮大工の概念をハイテク技術で具現化した骨折手術支援システム
鳥取大学 医学部 整形外科 助教 今出 真司
- 【医療・バイオ】**
16:25-16:55 鼻息検査装置など画像解析技術の医療・バイオ応用
鳥取大学 大学院工学研究科 情報エレクトロニクス専攻 教授 近藤 克哉
- 16:55 閉会挨拶 鳥取大学 理事（研究担当、環境担当）・副学長 田中 久隆

* 申し込み *

◆ <http://jstshingi.jp/san-in/2014/> または、
◆ 知的財産管理運用部門 TEL: 0857-31-6000
FAX: 0857-31-5474
Email: chizai@adm.tottori-u.ac.jp
※参加無料、事前登録制、定員 100 名



